

所は、まつたく唱ふる所と異なつてゐる。白晝公然と他人の通行を妨害するのみか、第十七工場工員の如きは途上捕へられて毆打され鼻血を出すといふ仕末である。大變な現實政策があつたものである。危険極まる「方向轉換」である。

先日の演説會に於て某幹部は「我々は今は、いはば、羊の群である、然し乍ら、一度、怒れば忽ち獅子となり狼となるばかりだ」と放言した相であるが、羊と稱する、今の時に於てすら、既にかくの如し。是明に町に對する威嚇であり脅威である。町民は刮目して、彼等の行動を監視すべきである。まことに奇怪、不可思議なるは野田支部の現實主義である。

野田一町民

◎天下の一大事

この頃醤油會社と労働會との間に、突然、ストライキが起り、第十七工場工員は労働會から大分暴行を受け、町の通行者まで見張の人々に誰何を受ける様な奇怪な事が起り、お蔭で商賣は上つたりで、我々は何共迷惑の至りです。

事は、④運送店の開業を以て労働組合を切崩すこととする所から起つたのだ相ですが、裏面の事情は我々は關知しないが、兎に角、商賣をするといふ事は、一体、個人の自由であります。何處から何